



2020年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月13日

上場会社名 K&Oエナジーグループ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1663 URL <http://www.k-and-o-energy.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 緑川 昭夫
 問合せ先責任者(役職名) 総務部マネージャー (氏名) 新井 賢太郎 (TEL) 0475-27-1011
 四半期報告書提出予定日 2020年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第1四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第1四半期	18,557	△7.0	1,794	△11.2	1,850	△10.6	1,222	△10.5
2019年12月期第1四半期	19,959	5.4	2,020	16.0	2,071	9.7	1,366	2.5

(注) 包括利益 2020年12月期第1四半期 541百万円(△63.6%) 2019年12月期第1四半期 1,486百万円(32.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第1四半期	45.73	45.45
2019年12月期第1四半期	50.41	50.09

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第1四半期	92,662	77,661	80.3
2019年12月期	94,386	78,520	79.6

(参考) 自己資本 2020年12月期第1四半期 74,375百万円 2019年12月期 75,172百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	14.00	—	14.00	28.00
2020年12月期	—	—	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	14.00	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,150	0.3	2,650	△3.2	2,800	△2.9	1,850	△1.0	69.47
通期	65,600	0.7	3,500	5.1	3,900	7.3	2,600	△5.0	97.82

(注1) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注2) 第2四半期連結累計期間及び通期の見通しについては、現時点で新型コロナウイルス感染症の拡大が経営成績に与える影響を合理的に算定することは困難であるため、2020年2月10日付の「2019年12月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更していません。

なお、今後合理的な算定が可能となり、開示が必要と判断された時点で速やかにお知らせいたします。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年12月期1Q	30,336,061株	2019年12月期	30,336,061株
② 期末自己株式数	2020年12月期1Q	3,789,402株	2019年12月期	3,206,752株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年12月期1Q	26,742,500株	2019年12月期1Q	27,113,809株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社グループの業績は、ガス事業の比重が高いことから、その性質上、気温などの影響により著しい季節的変動があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の売上高については、ガス事業の売上高が減少したことなどにより、7.0%減少の18,557百万円となりました。営業利益については、ガス事業での利益減少に加えて、建設事業の利益も減少したため、11.2%減少の1,794百万円、経常利益については10.6%減少の1,850百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益については10.5%減少の1,222百万円となりました。

なお、増減の比較については、全て「前年同期」との比較であります。また、当社グループの業績は、ガス事業の比重が高いことから、その性質上、気温などの影響により著しい季節的変動があります。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

<ガス事業>

発電用途等でのガス販売量が増加したものの、輸入エネルギー価格の影響による一部ガス販売価格の低下などにより、売上高については10.4%減少の15,686百万円、営業利益については6.7%減少の1,854百万円となりました。

<ヨウ素事業>

好調な市況を背景に、ヨウ素販売価格が上昇したことや、ヨウ素販売量が増加したことなどにより、売上高については33.8%増加の1,356百万円、営業利益については42.9%増加の595百万円となりました。

<その他>

建設事業の売上高が減少したものの、器具販売事業の売上高が増加したことなどにより、売上高については5.1%増加の1,514百万円となりましたが、建設事業の利益の減少などにより、営業利益については83.6%減少の51百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況は、次のとおりであります。

なお、増減の比較については、全て「前連結会計年度末」との比較であります。

<資産の部>

流動資産は0.2%減少の35,047百万円となりました。また、固定資産は投資有価証券の減少などにより、2.8%減少の57,614百万円となりました。以上の結果、資産合計は1.8%減少の92,662百万円となりました。

<負債の部>

流動負債は支払手形及び買掛金の減少などにより、7.5%減少の8,502百万円となりました。また、固定負債は繰延税金負債の減少などにより、2.6%減少の6,498百万円となりました。以上の結果、負債合計は5.5%減少の15,000百万円となりました。

<純資産の部>

純資産合計は自己株式の取得などにより、1.1%減少の77,661百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の見通しについては、現時点で新型コロナウイルス感染症の拡大が経営成績に与える影響を合理的に算定することは困難であるため、2020年2月10日付の「2019年12月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想から変更していません。

なお、今後合理的な算定が可能となり、開示が必要と判断された時点で速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,087	10,154
受取手形及び売掛金	6,781	6,639
有価証券	1,501	15,551
たな卸資産	1,809	1,877
その他	942	839
貸倒引当金	△14	△15
流動資産合計	35,107	35,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,567	11,349
機械装置及び運搬具（純額）	17,895	17,524
その他（純額）	9,498	9,504
有形固定資産合計	38,961	38,378
無形固定資産		
無形固定資産	1,876	1,843
投資その他の資産		
投資有価証券	13,076	11,997
その他	5,414	5,445
貸倒引当金	△50	△50
投資その他の資産合計	18,440	17,391
固定資産合計	59,278	57,614
資産合計	94,386	92,662
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,372	3,810
引当金	54	93
その他	4,768	4,599
流動負債合計	9,195	8,502
固定負債		
長期借入金	685	946
退職給付に係る負債	5,050	4,910
引当金	209	210
その他	724	431
固定負債合計	6,670	6,498
負債合計	15,865	15,000

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,000	8,000
資本剰余金	14,311	14,320
利益剰余金	54,318	55,161
自己株式	△1,673	△2,682
株主資本合計	74,956	74,799
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	572	△84
退職給付に係る調整累計額	△356	△339
その他の包括利益累計額合計	215	△424
新株予約権	212	191
非支配株主持分	3,135	3,094
純資産合計	78,520	77,661
負債純資産合計	94,386	92,662

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
売上高	19,959	18,557
売上原価	15,693	14,469
売上総利益	4,265	4,088
販売費及び一般管理費	2,245	2,294
営業利益	2,020	1,794
営業外収益		
受取賃貸料	31	31
その他	32	45
営業外収益合計	64	77
営業外費用		
賃貸費用	6	6
寄付金	3	4
その他	3	9
営業外費用合計	13	20
経常利益	2,071	1,850
特別利益		
投資有価証券売却益	—	16
特別利益合計	—	16
特別損失		
減損損失	—	5
災害による損失	—	7
固定資産除却損	23	13
その他	11	—
特別損失合計	34	25
税金等調整前四半期純利益	2,036	1,841
法人税等	630	577
四半期純利益	1,406	1,263
非支配株主に帰属する四半期純利益	39	40
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,366	1,222

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	1,406	1,263
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63	△738
退職給付に係る調整額	16	16
その他の包括利益合計	80	△721
四半期包括利益	1,486	541
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,438	582
非支配株主に係る四半期包括利益	47	△40

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス事業	ヨウ素事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	17,505	1,013	18,518	1,440	19,959	—	19,959
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1	47	48	28	76	△76	—
計	17,506	1,060	18,567	1,468	20,035	△76	19,959
セグメント利益	1,988	416	2,404	313	2,718	△698	2,020

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△698百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△740百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス事業	ヨウ素事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	15,686	1,356	17,043	1,514	18,557	—	18,557
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	1	47	48	52	101	△101	—
計	15,687	1,403	17,091	1,567	18,658	△101	18,557
セグメント利益	1,854	595	2,449	51	2,501	△707	1,794

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業及び器具販売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△707百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△764百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他」セグメントにおいて、建設事業用資産の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間においては5百万円であります。